

# 街灯の色を利用した避難警告の周知

木更津工業高等専門学校 チーム名：c.Moai 伊沢温 園田妃奈子 前澤沙耶 横田千裕

## 企画内容

<b>赤</b>	警戒レベル 5
<b>黄</b>	警戒レベル 3~4
<b>青</b>	警戒レベル 1~2

気象庁の警戒レベルを街灯の色を変えることでより多くの住民に伝える

## 背景(1)

**警報注意!**

聞き取れない

聞こえない

日本語わからない

聞き取れないことが多い避難放送  
特に高齢者や外国人にはわかりにくい  
色を使うことでわかりやすくする

## 運用方法(案)

中に四色の電球を入れる

電線を介してスイッチで色の切り替えができるようにする  
スイッチの場所は公民館などの公共施設

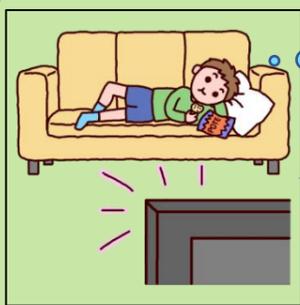
電波により情報を受け取った後  
AIにより自動でスイッチが入る

警戒レベルの情報

自動

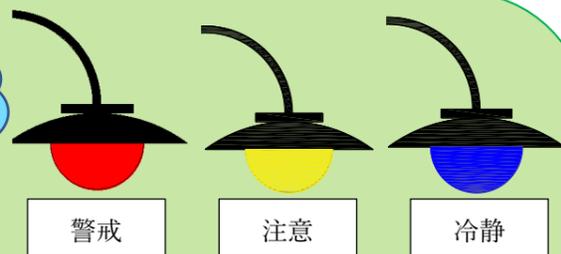
出典：気象庁 Japan  
Meteorological Agency (jma.go.jp)

## 背景(2)



まだ大丈夫だろう

〇〇付近は避難してください



身に起こったことがないと危機感を抱きにくい  
色の心理的効果を利用して危機感を持たせる

避難経路の確認だけでもしておこうかな

## 効果



## 課題

市からの補助金が出るのは新設だけ!  
電球等の更新費用は自治体の負担

⇒制度を変える必要あり?

停電した時にそもそも明かりがつかない

⇒ソーラー式の街灯も存在する